

地域に愛されて、50周年！



青南だより

平成29年7月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<青山公園への探検>

6月初めの南青山探検隊は、都立青山公園南地区に出かけました。米軍のヘリポートや新国立美術館がすぐ目の前という、広く起伏に富んだ公園です。真っ先に遊んだのは、写真の斜面です。遠くにミッドタウンのビルを見上げながら、坂を駆け上がり、そして駆け降りる遊びは、しばらくみんなの歓声とともに続けました。出掛ける前に、靴のマジックテープをしっかりと止め直したことが功を奏し、かなりの勢いで駆け下りていたにもかかわらず、転ぶ子がいませんでした。



斜面はダイナミックな遊びを誘います

<盛会だった青南まつり>

先日の青南まつりは、保護者会の全面協力のお陰で、盛大に開催できました。かえで組のお店も保護者の皆さんに手伝ってもらって、大勢の子どもたちが楽しんでくれました。保護者の出店も盛況で、子どもたちはいろいろな人との触れ合いを楽しむことができました。最後はみんなで盆踊りを踊って気持ちを一つにしました。OBの保護者の方がボランティアとしてお手伝いくださったことも、青南ならではの素晴らしいところです。改めて皆さんのご協力に感謝します。ありがとうございます。



かえで組が出した5つのお店は大盛況

<お互いにうれしい交流>

まつりの翌日、かえで組は1年生との交流活動を楽しんできました。玄関まで迎えに来てくれた代表の子と一緒に4学級に分かれて、生活科の授業として、パッチングエルの作り方を教えてもらいました。初めての学校に緊張気味の子もいましたが、最後にピョンとカエルが跳ぶ様子に頬が緩んでいました。お土産までもらって、小学校への親しみや期待をもつことができた貴重な体験でした。学校の中では一番小さい1年生が下の子の面倒を見る様子を見て、小学校の先生方も交流活動の成果を口にされており、うれしい一日でした。



ぼっきり座の絵本読み聞かせも満員御礼



製作をやさしく手伝ってくれる1年生

青南の 二十四節気

・・・文月（ふみづき）・・・

しょうしょ
小暑（7日）…七夕飾りに願いを託します…

たいしょ
大暑（22日）…梅雨が明けるといよいよ夏休み…

先月の園だよりで紹介した、幼稚園近くのマンションの軒のツバメの巣で、雛が孵り、黄色いくちばしを突き出した姿が見られるようになりました。毎日様子を見ていた人は他にもいたようです。

園庭のアンズはジャムにして一口ずつ味わうことができました。フェンスに絡んだブドウも実が大きくふくらんできました。身近な園庭で、自分たちで収穫して味わった経験は、みんなの笑顔と味覚とともに体の奥に刻み込まれ、幸せな思い出として残ることでしょう。



ツバメの赤ちゃんが生まれています